特 集

国境水域における水産資源と水産業 Part I

内 田 基 晴

日本水産学会企画広報委員会

Fish resources and fisheries in the Japanese boundary waters Part I

MOTOHARU UCHIDA

The Committee for Advertisement of the Japanese Society of Fisheries Science

(企画趣旨) 2010年9月に尖閣諸島で中国漁船衝突、11月にはロシア大統領による北方領土視察という2つの事件が立て続けにおこり、領土問題について日本国民の関心が大きく高まった。島国日本においては、領土問題は、必ず島嶼地域で起こる。そして、これら島嶼地域に住む人々にとっては、食料を支える上で水産業が最も重要な産業となる。従って、日本の領土問題は、多くの場合、その水域に存在する水産資源と水産業に与える影響を抜きに語ることはできない。

日本において領土問題への関心が高まったこの時期を捉え、これらの国境水域における水産業の歴史と現状について正しい知識を勉強することは、国際社会の中でバランスのとれた適切な世論を醸成することにつながり、有意義と考える。一方で、日本国民の間で領土・領海問題が風化しつつある中で、その結果として日本が主張すべき正当な権利までもが失われていくことが懸念されている。このことを未然に防ぐという観点からも、やはり学会が客観的な立場から事実情報を提供していくことが大変重要と考える。特に、その島嶼や水域において過去から現在に至る歴史の中で日本人が水産業を実体として営んでおり、そのための研究活動も行ってきたという事実の積み重ねがあるならば、このことを広く知識として普及しておくことは、日本の水産業の将来のために有意義と考える。

日本水産学会企画広報委員会は、本特集記事によって国際摩擦を悪戯に煽るということを意図していない。客観的な立場から可能な限り正しい情報を提供することにより、国際摩擦の解消と国際秩序の形成に貢献することが学会の一つの使命であると考えて、本特集記事を企画した。また、これら領土・領海問題を深く理解するには、摩擦の面だけではなく、平和的交流の面にも目を向け、

多面的な理解をしておくことが必要と考え、水産業だけではなく、歴史、文化、経済にまで範囲を押し広げて、出来るだけ多様な立場の方にそれぞれの立場で執筆をお願いした。

国境水域における水産資源と水産業

Part I

企画趣旨

内田基晴 日本水産学会企画広報委員

国境水域における国際関係と島嶼経済

山田吉彦 東海大学

昆布漁業と貝殻島安全操業について—

伊藤康彦 歯舞漁業協同組合

日中韓3カ国の新漁業秩序と漁業調整

片岡千賀之 長崎大学名誉教授

東シナ海の大中型まき網漁業—資源管理と安全操業体制の確立)

前田俊勝 日本遠洋巻き網漁業協同組合

尖閣諸島における漁業の歴史と現状

国吉まこも 尖閣諸島文献資料編集会

Part II (次号予告)*

日本の水産業と国境問題

小松正之 政策研究大学院大学

日本のさけます流し網漁業

永澤 亨

鮎水産総合研究センター北海道区水産研究所
東シナ海の水産資源と漁業形態

時村宗春

鮎水産総合研究センター瀬戸内海区水産研究所
対馬の水産業と外国との交流

波田安徳 対馬市農林水産部水産振興課

(*内容の一部が変更する可能性有り)

Fish resources and fisheries in the waters around the Japanese borders

Part I

International dispute and islands economy in the waters around border

YOSHIHIKO YAMADA Tokai University

Kombu seaweed harvesting fishery and its secured operation in the waters around Kaigara-jima

YASUHIKO ITO Habomai Fisheries Cooperative

The new fisheries regime and fisheries adjustment among Japan China, Korea

CHIKASHI KATAOKA

Nagasaki University (Emeritus professor)

The large scale purse seine fishery of Japan in the East China Sea—fishery resource management and ensuring the secured operation

TOSHIKATSU MAEDA

Enmaki-Trading Co., Ltd

History and current state of fisheries in Senkaku Islands

MAKOMO KUNIYOSHI

Senkaku Islands Document Material Compilation association

Part II (Notice of next volume contents)

Border and fisheries of Japan

MASAYUKI KOMATSU

National Graduate Institute for Policy Studies

Salmon drift net fishery of Japan

TORU NAGASAWA

Hokkaido National Fisheries Research Institute, FRA

Fisheries and their resources in the East China Sea

MUNEHARU TOKIMURA

National Research Institute of Fisheries and Environments of Inland Sea, FRA

The fisheries in Tsushima and its interchange with neighboring countries

YASUNORI HADA

Tsushima Municipal Government